

平成 30 年度 奈良県学力・学習状況調査における生駒市立学校の調査結果について

生駒市教育委員会

今年度、奈良県は、すべての中学校を対象に、「奈良県学力・学習状況調査」を下記のとおり実施しました。本市では、子どもたちの学力や学習状況を把握・分析し、学力向上や生活習慣等の改善につなげるため、本調査に参加しています。本調査の結果は生徒の学力の一部を示しているものですが、分析結果から、成果と課題を明確にし、学校における教育指導の充実や学習状況の改善に役立てること、また、今後の教育施策に反映させていくことが重要であると考えます。この調査による生駒市の調査の結果について、以下の通り取りまとめました。

【調査日】

平成 30 年 4 月 17 日（火）

【調査内容】

＜教科に関する調査＞

国語：主として知識と活用に関する問題

数学：主として知識と活用に関する問題

＜質問紙調査＞

生活習慣や学習環境等に関する調査（生徒質問紙調査）

指導に関する取組や教育環境等に関する調査（教員質問紙調査）

【調査対象】

市内 8 中学校 1 年生 1,028 名

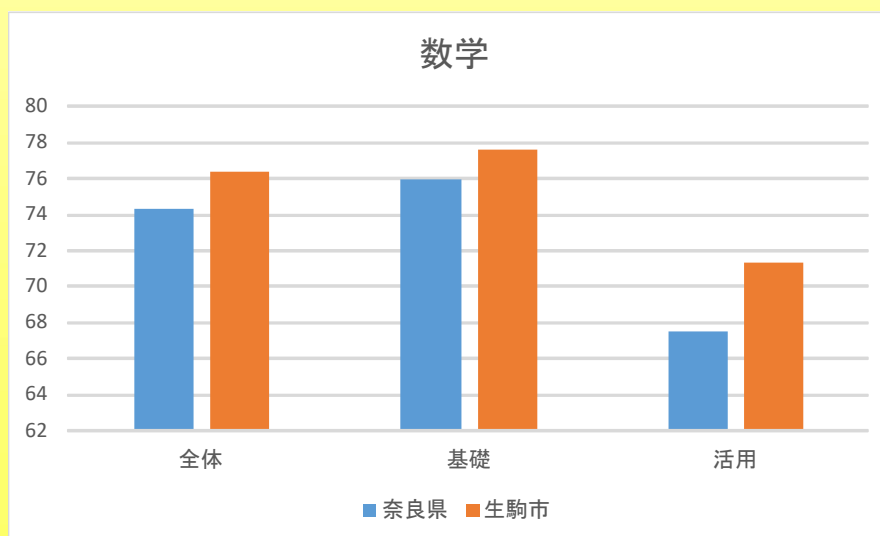
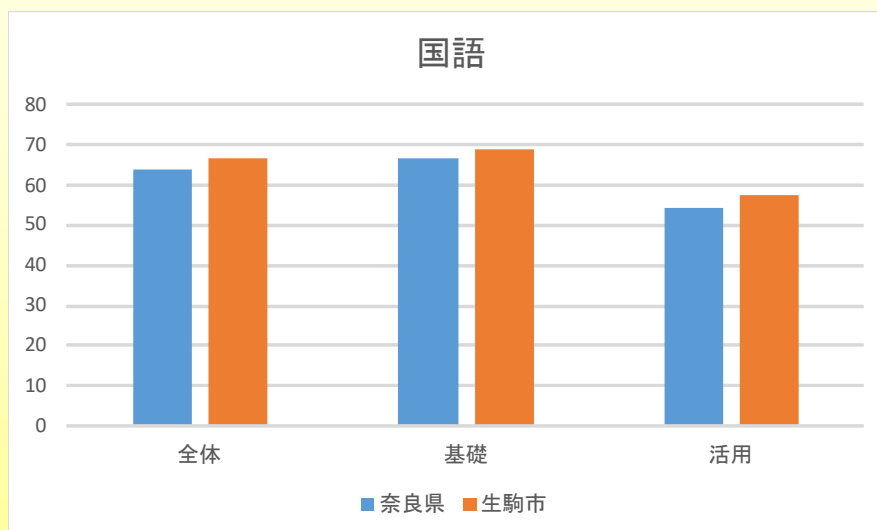
【調査結果】

<教科に関する調査結果の概要>

【平均正答率】

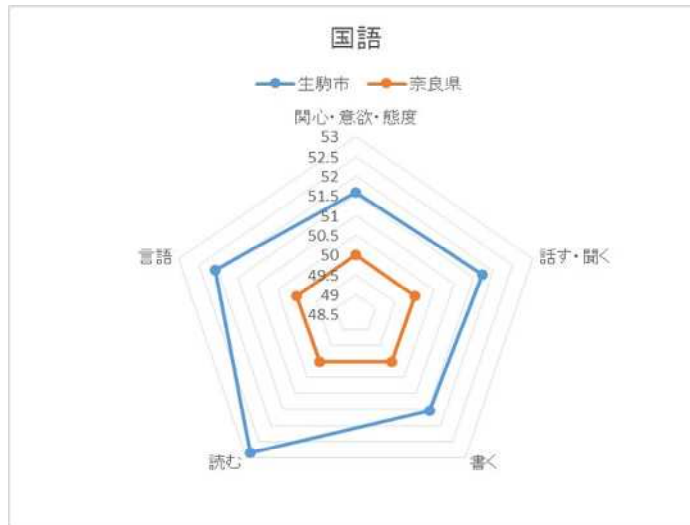
- 国語、数学の全体、基礎、活用のすべての調査について、平均正答率が奈良県を上回っています。

	国語		数学	
	奈良県	生駒市	奈良県	生駒市
全体	63.9	66.6	74.3	76.4
基礎	66.6	69.1	76.0	77.6
活用	54.3	57.3	67.5	71.3



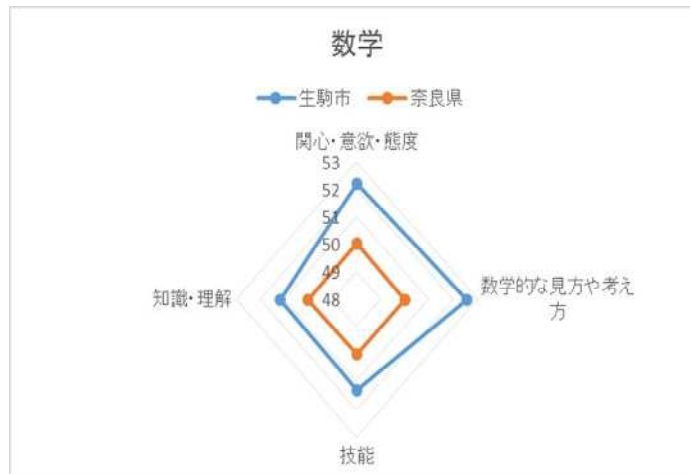
県を基準(50)とした領域別換算値の比較

国語



- 国語はすべての領域において、奈良県を上回っています。
- レーダーチャートから分かるように、国語の書くことに関する領域は県よりも高いですが、奈良県全体としてこの領域に弱さが見られます。

数学



- 数学もすべての領域において、奈良県を上回っています。
- 数学では、他の領域に比べて「数学的な見方や考え方」の領域の正答率が高くなっています。自主的・対話的で深い学びにつながる授業改革を今後も進めていく必要があります。

生駒市中学生の学習状況

< 生徒質問紙調査の結果の概要 >

生活について

- 生活について、ほとんどの生徒が朝食をきちんと取っています。しかし、朝はきちんと起きて朝食はとれているものの、約4人に1人の生徒が「毎日同じくらいの時刻に寝ていない」と回答しており、就寝時刻に不規則な傾向がみられます。(P6)
- 中学1年生の4人に3人が携帯電話やスマホを持っています。また、23.8%が1日1時間以上通話やメール、インターネットをしています。(P7)

行動や考え方について

- 自分には良いところがあると考えている生徒は、「どちらかといえば、思う」を含めると、県の割合よりも高くなっています。(P11)
- 自分の将来について夢や目標を持っていると、62.1%の生徒が答えています。これは県より2.9%低くなっています。また、7.1%の生徒が、将来の夢や目標をもっていないと回答しています。(P11)
- 学校の規則を守ろうとする意識は高くなっています。市内の生徒の規範意識の高さが見られません。(P12)
- いじめはどんな理由があってもいけないと思う生徒はとて多く、県よりも高い割合になりました。しかし、思わないと答えた生徒もいるので、引き続き指導が必要です。(P12)
- 困ったことがあったとき、だれに相談しますかとの質問に、約5割が親に相談すると回答しています。また、友達に相談するとの回答が31.9%と、2番目に高くなっています。(P13)
- 自分の住んでいる地域のことを好きと答えた割合も、県よりも高くなっています。それに合わせて、地域の行事に参加する生徒の割合も、県よりも高くなっています。(P14)

学習について

- 家で、自分で計画を立てて勉強していると答えた生徒の割合は、「どちらかといえば、している」を含めると、県よりも高くなっています。(P8)
- 家には、落ち着いて勉強する場所があると答えた生徒の割合は県と同じで、90.3%となっています。(P9)
- 学習用具や学校のプリントなどはほぼ自分で整理していると、87.5%の生徒が答えています。県よりも少し低くなっています。(P10)
- 小学校で、学級の友達との間で話し合う活動では、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと答えた生徒は、「どちらかといえば、思う」を含めると、84.7%になります。また、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた生徒は、「どちらかといえば、思う」を含めると、82.0%になります。(P15)
- 国語、数学、理科の勉強は大切だと思っている生徒の割合は、「どちらかといえば、思う」を含めると、県の割合よりも低くなっています。学習に対する興味関心を高めることが課題と考えられます。(P16, P18, P20)
- 国語、数学、理科の授業の内容が分かると答えている生徒の割合は、「どちらかといえば、分かる」を含めると、県の割合よりも高くなっています。(P17, P19, P20)
- 読書が好きかどうかの質問に、「どちらかといえば、好き」と答えた生徒を含めても、好きな生徒の割合は県を下回っています。(P17)

※文末の(P番号)は、その概要の文章の資料となる表とグラフを記載しているページ番号です。

平成30年度 生駒市の取組について 課題改善に向けての取組について

＜ 生駒市の課題改善に向けての取組 ＞

生駒市では、全国学力・学習状況調査、奈良県学力・学習状況調査の結果から明らかになった課題改善に向けて、市教育委員会と小・中学校が連携し取組を進めています。

(1) きめ細かな指導の充実

小学校1年生で30人学級、2年生で35人学級を実施し、少人数学級編成によるきめ細かな指導に取り組み、学力向上や生徒指導の充実を図っています。また、子ども一人一人の実態に応じて、学びのサポーターや特別支援教育支援員を配置し、学習指導の支援や学校生活の支援と補助をしています。

(2) 教育内容の充実

小学1,2年生で生駒市独自の外国語の教科書を作成し、ネイティブ外国人の指導助手と一緒に英語に親しむ外国語活動に取り組んでいます。また、小中学校に大型モニターを導入し、ICT機器活用授業を推進しています。

(3) 学校司書の配置

全小中学校に週3日学校司書を配置し、読み聞かせやブックトークを行っています。子どもに読書の楽しさを感じさせることで、中学生の読書離れを改善していきます。

(4) 地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会

学校・保護者・地域が連携し、児童生徒の健全育成を目指し取り組んでいます。中学校区ごとに、子育て講演会や地域と子どもが協力し合って行う清掃活動、地域ふれあい交流会の実施など、地域の人材を活用しながら児童生徒の自己有用感を高め、規範意識の醸成を図っています。

(5) いじめ防止に関する取組

毎年6月をいじめ防止月間と定めて、個人面談など、小中学校独自の取組を行い、いじめの早期発見、早期解消に努めています。いじめ防止に関するアンケートで明らかになったいじめ事象一つ一つに対応し解決を図っています。いじめの状況によっては、スクールカウンセラーなどを派遣し関係機関とも連携しながら丁寧に取り組んでいます。

(6) 規範意識の醸成

道徳教育を通じた規範意識の醸成や、体験活動等の機会を活用し、自他の存在のかけがえのなさを認め合う豊かな人間関係を築く取組を進めます。

(7) 教員研修の充実

生駒市教育委員会主催の研修会を実施し、教員の資質向上を図ります。また、各校で授業研究を中心とした校内研修を実施するほか、校種別研修会や教科研究会等を開催し、主体的・対話的で深い学びの実現の視点から、授業のあり方を研究する取組を行っています。

(8) 奈良先端科学技術大学院大学、奈良工業高等専門学校との連携による理科教育の充実

先端科学への興味関心を高めることをねらいとして、全ての中学校で先端大での特別授業や大学教員等による出前授業を行います。また、小学校では奈良高専の教員による出前授業を行い、理科教育への関心を高める取組を進めます。

(参考) 平成30年度 全国学力・学習状況調査 報告書・調査結果資料 (国立教育政策研究所)

(<http://www.nier.go.jp/18chousakekkahoukoku/index.html>)

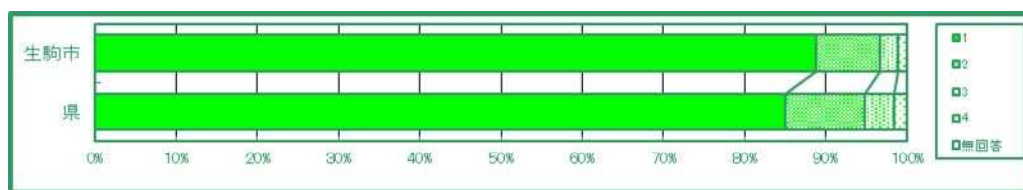
全国学力・学習状況調査 (奈良県教育委員会) (www.pref.nara.jp/20254.htm)

《問合せ先》 生駒市教育委員会事務局 教育振興部 教育指導課 0743-74-1111(内線 633)

平成 30 年度奈良県学力・学習状況調査（生徒質問紙調査結果）

（１）．朝食を毎日食べていますか。

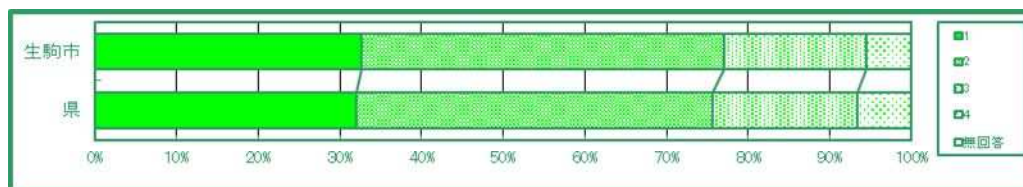
	1 している	2 どちらかといえば、 している	3 どちらかといえば、 していない	4 していない	無回答
生駒市	88.7	7.9	2.3	1.1	0.0
県	85.0	9.8	3.6	1.6	0.0



- ・ 市内の中学生の 88.7%が朝食を毎日食べて登校しています。基本的な生活習慣が身についていることがうかがえる数字です。しかし、「どちらかといえば、していない」「していない」と 3.4%の生徒が答えています。引き続き、食育・健康に関わる取組を進めていきます。

（２）．毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

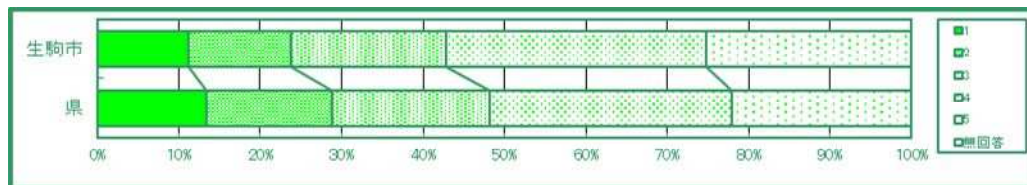
	1 している	2 どちらかといえば、 している	3 どちらかといえば、 していない	4 していない	無回答
生駒市	32.7	44.3	17.4	5.6	0.0
県	32.1	43.6	17.7	6.6	0.1



- ・ 「どちらかといえば、している」を含めると、77.0%の生徒が同じくらいの時刻に寝ています。県と比べると、同じくらいの時刻に寝ている生徒の割合が多いことがわかります。一方、約 4 人に 1 人の生徒が「毎日同じくらいの時刻に寝ていない」と回答しています。

(3) . 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）。

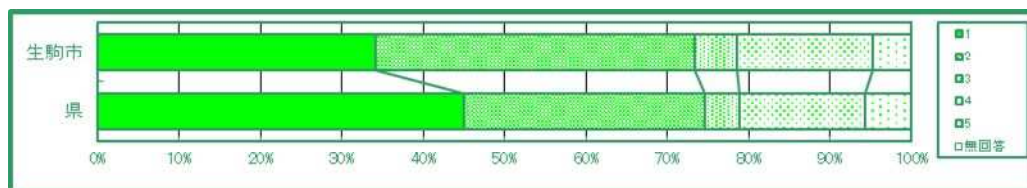
	1 2時間以上	2 1時間以上、2時間より少ない	3 30分以上、1時間より少ない	4 30分より少ない	5 携帯電話やスマートフォンを持っていない	無回答
生駒市	11.2	12.6	19.1	31.8	25.3	0.0
県	13.4	15.5	19.3	29.8	22.0	0.1



- ・ 中学1年生の4人に3人が携帯電話やスマホを持っています。携帯電話やスマホを持っている生徒の23.8%が1日1時間以上通話やメール、インターネットをしています。県より短いですが、生徒の健全育成のためにも、今後も携帯電話とスマホの使用ルール作りの取組を進めていきます。

(4) . 学習塾（家庭教師をふくむ）で勉強をしていますか。

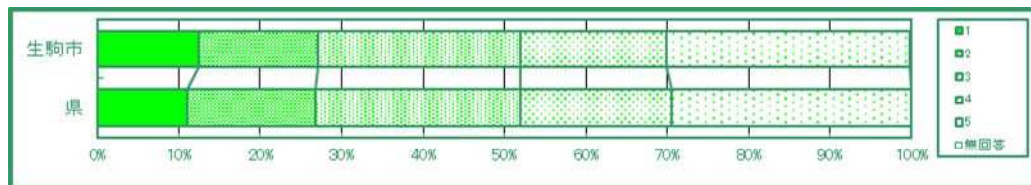
	1 学習じゆくに通っていない	2 学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	3 学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	4 2、3の両方の内容を勉強している	5 2、3の内容のどちらともいえない	無回答
生駒市	34.1	39.3	5.2	16.7	4.7	0.1
県	45.1	29.5	4.3	15.4	5.7	0.1



- ・ 学習塾（家庭教師を含む）で勉強している割合が高く、中学1年生では65.9%で、県よりも高くなっています。また、「学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している」と答えた生徒の割合が高くなっています。

(5) . 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、まん画や雑誌は除く）。

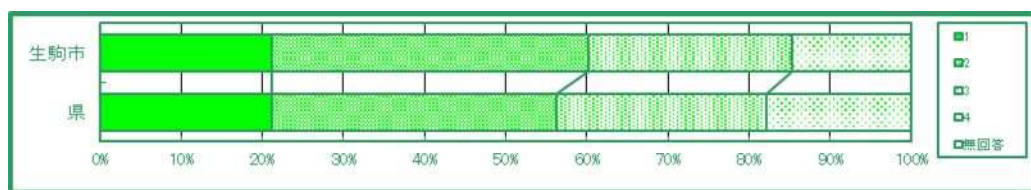
	1 1時間以上	2 30分以上、1時間より少ない	3 10分以上、30分より少ない	4 10分より少ない	5 全くしない	無回答
生駒市	12.5	14.6	24.9	17.9	29.9	0.2
県	11.0	15.8	25.1	18.6	29.4	0.1



- ・ 29.9%の生徒が、普段は全く読書をしないと答えています。昨年度は27.0%の生徒が普段は全く読書をしないと答えていますので、中学生の読書離れが見受けられます。
- ・ 1日1時間以上読書をする生徒の割合は多いですが、県全体よりも読書をする時間が短くなっています。

(6) . 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

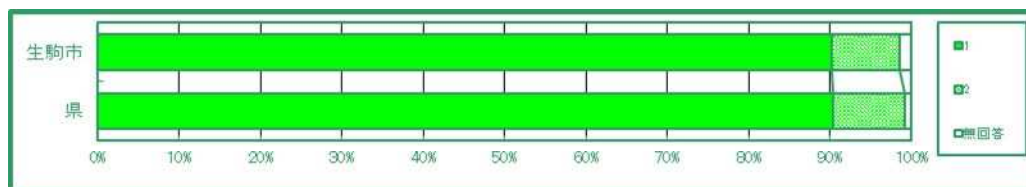
	1 している	2 どちらかといえば、している	3 どちらかといえば、していない	4 していない	無回答
生駒市	21.1	39.0	25.1	14.7	0.1
県	21.2	35.0	25.8	17.8	0.1



- ・ 「どちらかといえば、している」を含めると、60.1%の生徒が、自分で計画を立てて勉強していると答えています。
- ・ 県と比べると、家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合が多いことが分かります。

(7) . 家には、落ち着いて勉強する場所がありますか。

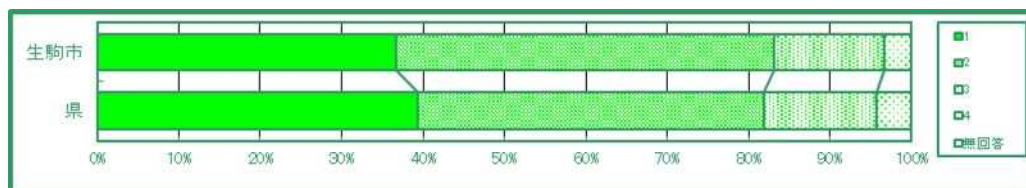
	1 ある	2 ない	無回答
生駒市	90.3	8.4	1.4
県	90.3	8.9	0.8



- ・ 家には、落ち着いて勉強する場所があると答えた生徒の割合は県と同じで、90.3%となっています。

(8) . 疑問に思ったことは自分で調べてみようと思いますか。

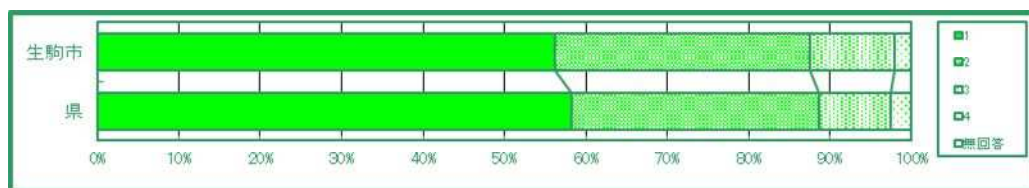
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	36.6	46.4	13.5	3.4	0.0
県	39.4	42.4	13.9	4.3	0.0



- ・ 「どちらかといえば、思う」を含めると、約8割の生徒が、疑問に思ったことは自分で調べてみようと思うと答えています。これは県を上回っています。
- ・ 生徒の探究心を育てるために、今後も奈良先端科学技術大学院大学との連携による理科教育の充実に努めていきます。

(9) . 学習用具や学校のプリントなどは自分で整理していますか。

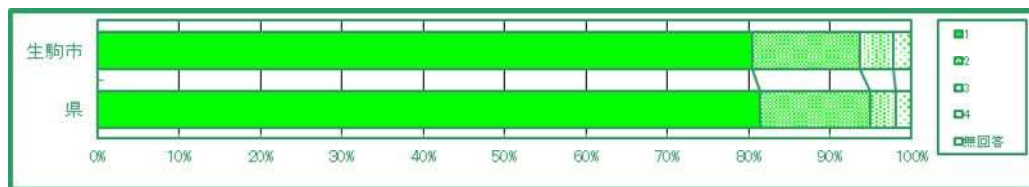
	1 している	2 どちらかといえば、 している	3 どちらかといえば、 していない	4 していない	無回答
生駒市	56.2	31.3	10.3	2.1	0.0
県	58.3	30.3	8.9	2.5	0.0



- ・ 学習用具や学校のプリントなどはほぼ自分で整理していると、87.5%の生徒が答えています。県よりも少し低くなっています。

(10) . ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。

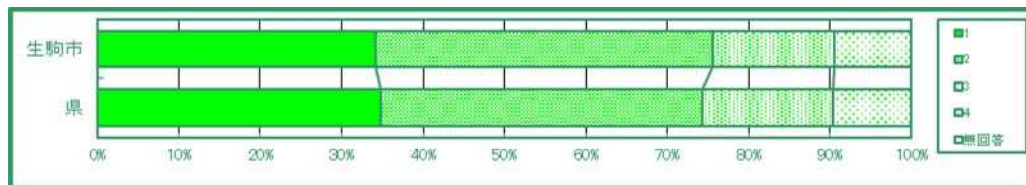
	1 ある	2 どちらかといえば、 ある	3 どちらかといえば、 ない	4 ない	無回答
生駒市	80.5	13.1	4.2	2.1	0.1
県	81.5	13.5	3.2	1.8	0.1



- ・ ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがあると、80.5%の生徒が答えています。「どちらかといえば、ある」と答えた生徒を含めると、9割以上の生徒が成功体験を持っていると言えます。
- ・ 生徒の自己肯定感を高めるために、今後も各校で様々な取組を進めていく必要があります。

(11) . 自分には、よいところがあると思いますか。

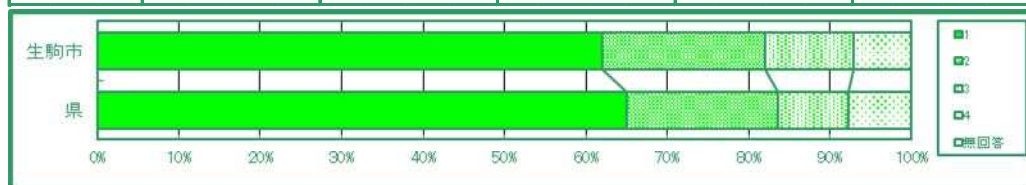
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	34.1	41.5	14.9	9.5	0.0
県	34.9	39.4	16.2	9.5	0.1



- ・ 「どちらかといえば、思う」を含めると、75.6%の生徒が、自分にはよいところがあると思うと答えています。これは県を上回っています。
- ・ 前出の問いで9割以上の生徒が成功体験があると答えています。それらが、自己肯定感の高まりに繋がればよいと考えます。

(12) . 将来の夢や目標をもっていますか。

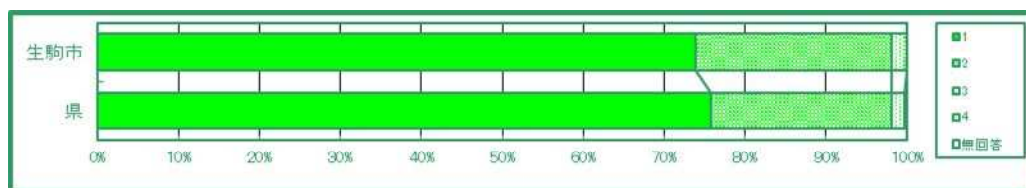
	1 もっている	2 どちらかといえば、 もっている	3 どちらかといえば、 もっていない	4 もっていない	無回答
生駒市	62.1	19.9	10.9	7.1	0.0
県	65.0	18.7	8.6	7.8	0.0



- ・ 自分の将来について夢や目標を持っている生徒は、「どちらかといえば、もっている」と答えた生徒を含めると、82.0%になります。これは県より1.7%低くなっています。また、7.1%の生徒が、将来の夢や目標をもっていないと回答しています。いろいろな経験を積んで、将来に対する希望を見つけていくことと思われませんが、自分の将来の夢や目標をもつことの大切さを指導することが、学校の役目だと考えます。

(13) . 学校の規則を守っていますか。

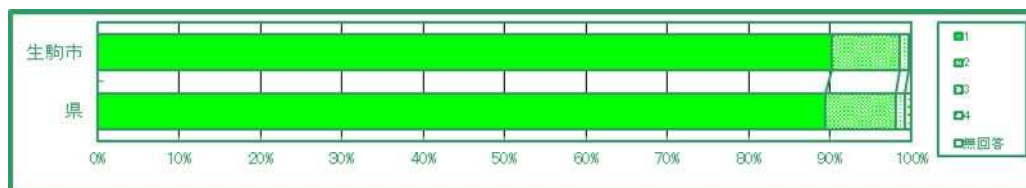
	1 守っている	2 どちらかといえば、 守っている	3 どちらかといえば、 守っていない	4 守っていない	無回答
生駒市	74.0	24.2	1.8	0.1	0.0
県	75.7	22.3	1.6	0.3	0.0



- 「どちらかといえば、守っている」を含めると、98.2%の生徒が学校の規則を守っていると答えています。市内の生徒の規範意識の高さが見られますが、今後も引き続き、各校で社会の一員として守るべきことなどの指導を進めていきます。

(14) . いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

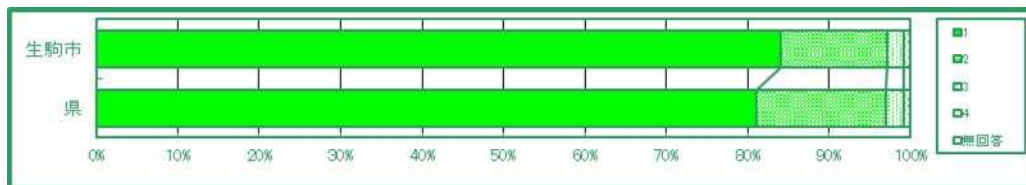
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	90.3	8.3	1.1	0.4	0.0
県	89.4	8.7	1.1	0.7	0.1



- いじめはいけないことだと思っている生徒は、「どちらかといえば、思う」を含めると98%を超えました。いじめはいけないものという認識はかなり高いものと思われます。平成29年2月に策定した「生駒市いじめ防止基本方針」に沿って、何がいじめにあたるのか、どんな行為が人を傷つけてしまうのかをきちんと理解することが課題といえます。
- 僅かですが、いじめを認める回答をしている生徒がいます。これからも、いじめを許さない気持ちを育てていく指導が大事だと考えます。

(15) . 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。

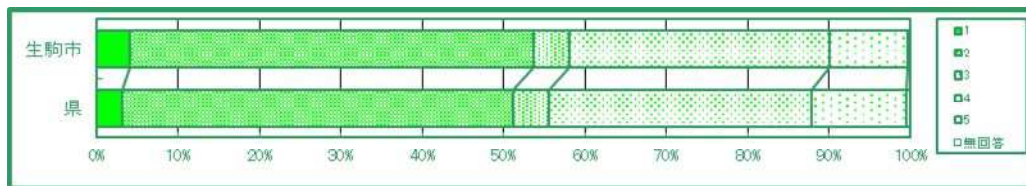
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	84.1	13.0	2.1	0.7	0.1
県	81.1	15.9	2.1	0.8	0.1



- ・ 「どちらかといえば、思う」を含めると、97.1%の生徒が人の気持ちが分かる人間になりたいと思うと答えています。

(16) . 困ったことがあったとき、だれに相談しますか。

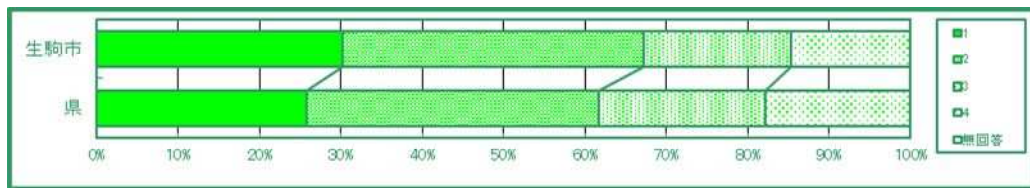
	1 担任の先生	2 親	3 兄弟姉妹	4 友達	5 だれとも相談しない	無回答
生駒市	4.1	49.6	4.5	31.9	9.6	0.4
県	3.1	48.1	4.4	32.3	11.6	0.5



- ・ 「困ったことがあったとき、だれに相談しますか」との質問に、約5割が親に相談すると回答しています。また、友達に相談するとの回答が31.9%と、2番目に高くなっています。

(17) . 自分の住んでいる地域の行事に参加していますか。

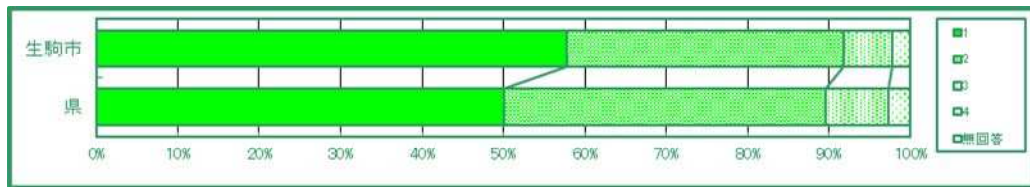
	1 している	2 どちらかといえば、 している	3 どちらかといえば、 していない	4 していない	無回答
生駒市	30.2	37.0	18.0	14.6	0.1
県	25.7	36.0	20.4	17.7	0.1



- ・ 「どちらかといえば、している」を含めると、67.2%の生徒が地域の行事に参加していると答えています。
- ・ 県と比べると、地域の行事に参加している生徒の割合が多いことがわかります。

(18) . 自分の住んでいる地域のことが好きですか。

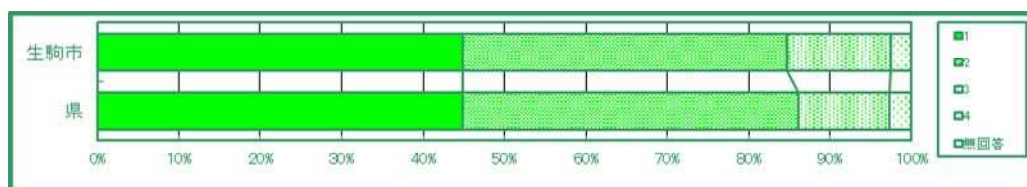
	1 好き	2 どちらかといえば、 好き	3 どちらかといえば、 きらい	4 きらい	無回答
生駒市	57.7	34.0	6.0	2.2	0.0
県	50.1	39.5	7.6	2.7	0.1



- ・ 「どちらかといえば、好き」を含めると、90%以上の生徒が自分が住んでいる地域が好きだと答えています。県と比べると、自分が住んでいる地域が好きな生徒の割合が多いことがわかります。

(19) . 小学校で、学級の友達との間で話し合う活動では、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか。

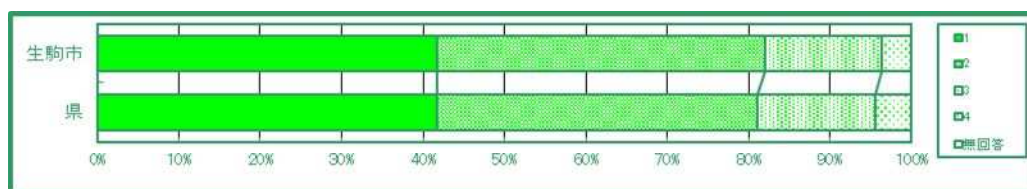
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	44.9	39.8	12.7	2.6	0.0
県	44.8	41.3	11.1	2.7	0.1



- 「どちらかといえば、思う」を含めると、84.7%の生徒が、話し合う活動では相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと答えています。各校で言語活動の充実を図るための取組を進めてきたことが、この結果につながっていると考えます。

(20) . 小学校では、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていたと思いますか。

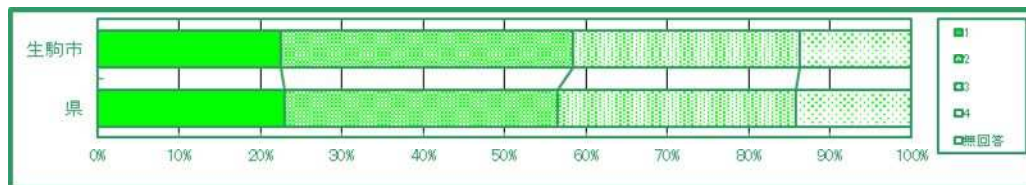
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	41.8	40.2	14.4	3.6	0.0
県	41.8	39.2	14.6	4.3	0.1



- 前出の質問で、話し合う活動では相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと、多くの生徒が答えていましたが、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていたと答えた生徒の割合はやや少なくなっています。他者の意見を取り入れ自分の考えを醸成させることが今後の課題です。

(21) . 国語の勉強は好きですか。

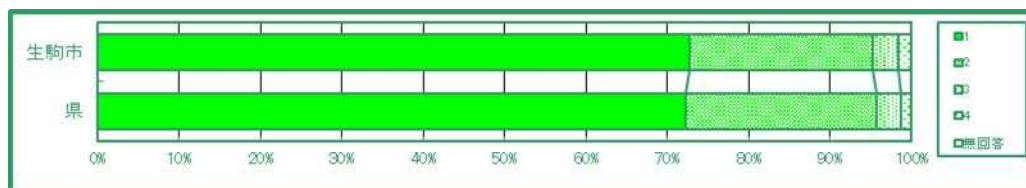
	1 好き	2 どちらかといえば、 好き	3 どちらかといえば、 きらい	4 きらい	無回答
生駒市	22.5	35.9	27.9	13.7	0.0
県	22.9	33.6	29.3	14.1	0.1



- ・ 「どちらかといえば、好き」と答えた生徒を合わせると、58.4%の生徒が国語が好きと答えています。これは、県を上回る結果となっています。

(22) . 国語の勉強は大切だと思いますか。

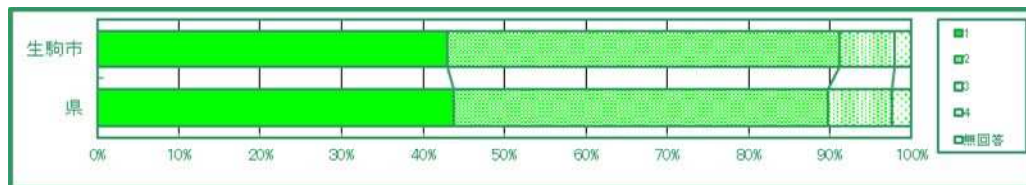
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	72.7	22.6	3.0	1.7	0.0
県	72.3	23.4	3.0	1.2	0.1



- ・ 「どちらかといえば、思う」を含めると、95.3%の生徒が、国語の勉強は大切だと思うと答えています。

(23) . 国語の授業の内容はよく分かりますか。

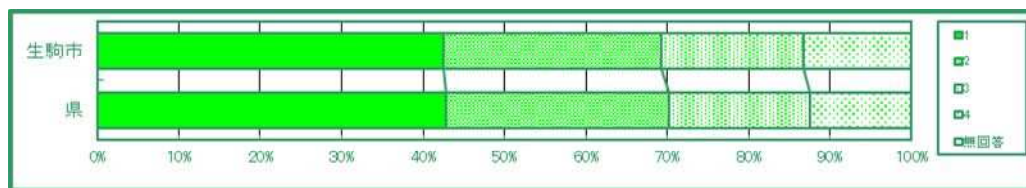
	1 分かる	2 どちらかといえば、 分かる	3 どちらかといえば、 分からない	4 分からない	無回答
生駒市	42.9	48.2	6.7	2.0	0.1
県	43.8	45.8	7.9	2.3	0.1



- ・ 「どちらかといえば、分かる」を含めると、9割以上の生徒が国語の授業内容が分かると答えています。

(24) . 読書は好きですか。

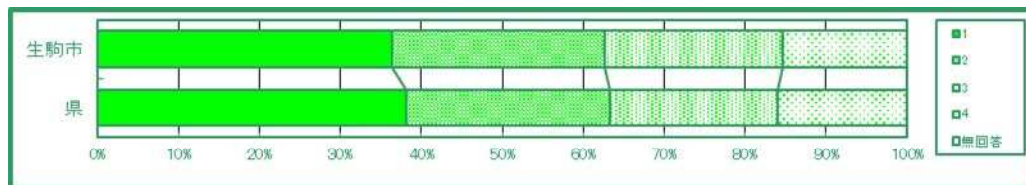
	1 好き	2 どちらかといえば、 好き	3 どちらかといえば、 きらい	4 きらい	無回答
生駒市	42.5	26.7	17.6	13.1	0.1
県	42.9	27.3	17.4	12.4	0.1



- ・ 「どちらかといえば、好き」と答えた生徒を合わせると、69.2%が読書が好きと答え、その割合は県を下回っています。
- ・ 学校司書による読み聞かせやブックトークの充実を図り、生徒が読書の楽しさを感じる取組を、今後も進めていきたいと思えます。

(25). 数学の勉強は好きですか。

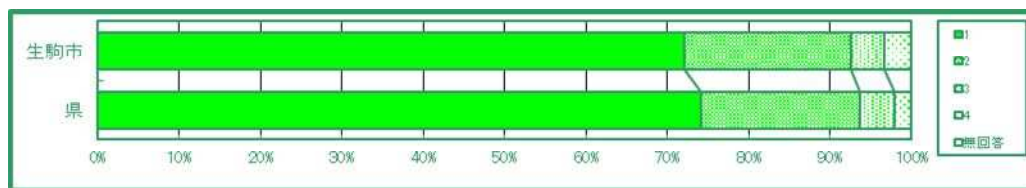
	1 好き	2 どちらかといえば、 好き	3 どちらかといえば、 きらい	4 きらい	無回答
生駒市	36.4	26.3	21.9	15.4	0.0
県	38.2	25.2	20.6	16.0	0.1



- 「どちらかといえば、好き」と答えた生徒を合わせると、62.7%の生徒が数学が好きと答えています。国語が好きと答えた生徒と比べると、数学が好きな生徒の方が4.3%多くなっています。

(26). 数学の勉強は大切だと思いますか。

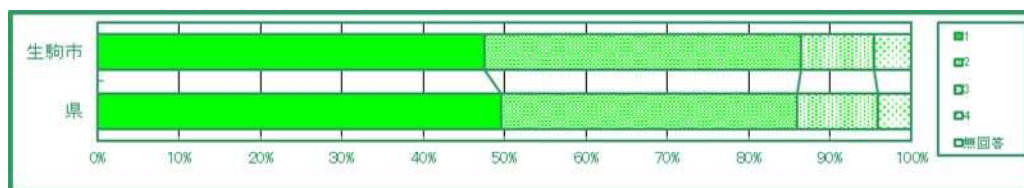
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	72.1	20.4	4.2	3.3	0.0
県	74.1	19.6	4.2	2.0	0.1



- 「どちらかといえば、思う」を含めると、92.5%の生徒が、数学の勉強は大切だと思うと答えています。県を1.2%下回る結果となっています。

(27). 数学の授業の内容はよく分かりますか。

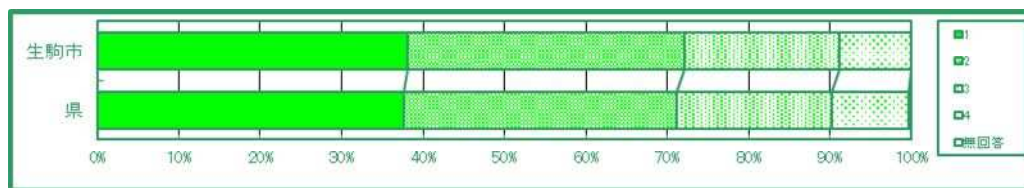
	1 分かる	2 どちらかといえば、 分かる	3 どちらかといえば、 分からない	4 分からない	無回答
生駒市	47.5	39.0	9.0	4.6	0.0
県	49.5	36.4	9.8	4.1	0.1



- ・ 「どちらかといえば、分かる」を含めると、86.5%の生徒が数学の授業内容は分かると答えています。

(28). 理科の勉強は好きですか。

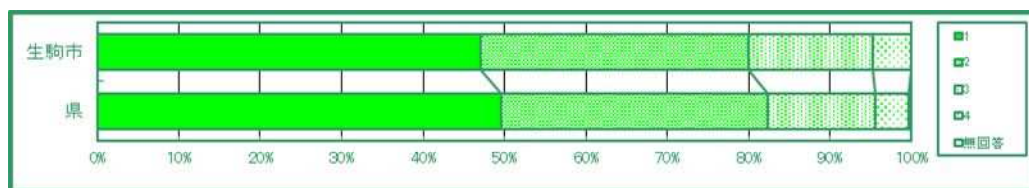
	1 好き	2 どちらかといえば、 好き	3 どちらかといえば、 嫌い	4 嫌い	無回答
生駒市	38.1	34.0	19.1	8.8	0.0
県	37.6	33.6	19.1	9.4	0.4



- ・ 「どちらかといえば、好き」と答えた生徒を合わせると、72.1%の生徒が理科が好きと答えています。国語より13.7%、数学より9.4%高い数値となっています。

(29). 理科の勉強は大切だと思いますか。

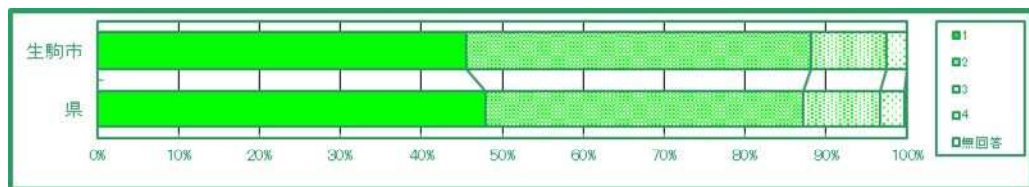
	1 思う	2 どちらかといえば、 思う	3 どちらかといえば、 思わない	4 思わない	無回答
生駒市	47.1	32.9	15.3	4.7	0.0
県	49.7	32.7	13.3	4.0	0.4



- 「どちらかといえば、思う」を含めると、80.0%の生徒が、理科の勉強は大切だと思っていると答えています。これは、県を2.4%下回る結果となっています。

(30). 理科の授業の内容はよく分かりますか。

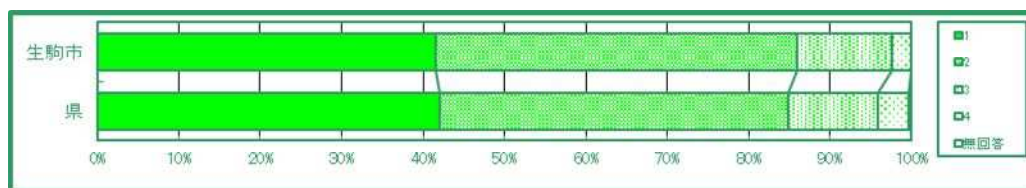
	1 分かる	2 どちらかといえば、 分かる	3 どちらかといえば、 分からない	4 分からない	無回答
生駒市	45.6	42.5	9.3	2.6	0.0
県	47.9	39.3	9.4	3.0	0.4



- 「どちらかといえば、分かる」を含めると、88.1%の生徒が理科の授業内容は分かると答えています。
- 観察や実験などの体験学習を月に1回以上行ったと答えた割合が、県より高くなっています。体験学習を多く実施し、生徒の理解が高まるよう取り組んでいます。

(31) . 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。

	1 考えている	2 どちらかといえば、 考えている	3 どちらかといえば、 考えていない	4 考えていない	無回答
生駒市	41.5	44.3	11.7	2.4	0.0
県	42.1	42.8	11.0	3.7	0.4



- ・ 「どちらかといえば、考えている」を含めると、85.8%の生徒が理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えています。これは県よりやや高くなっています。
- ・ 理科の授業では、目的やめあてを明らかにして、観察や実験を行っているとは推察されます。